

7-(1) オリジナルイベント開催概要

イベントタイトル	愛知のアサリを守り隊！現地学習ツアー
イベント概要	<p>愛知のアサリを守り隊！ ～山と海はつながっている！？ あいちアサリを守るためにできることを考える～</p> <p>伊勢湾と三河湾に囲まれた愛知県は全国トップクラスの漁獲高の海産物が数多くある。中でもアサリは15年連続で漁獲高全国1位を誇り、「あいちアサリ」としてブランド化されている。しかし近年そのアサリが減少傾向にあるらしい。干潟で育つアサリの生育に栄養は欠かせないが、その栄養の多くは山から流入している。減少を食い止めるためにできることを、愛知の海とともに生きる子供たちに考えてもらう。</p>
実施期間	2019年8月29日(木曜日)～2019年8月30日(金曜日)
開催場所	愛知県豊橋市吉前海岸(六条潟)／愛知県新城市
参加人数	20人(小学5年生12名、小学6年生8名)
主催	海と日本プロジェクトin愛知県実行委員会
共催	なし
協力	愛知県、愛知県水産試験場、愛知県立三谷水産高等学校、ビッグ・アイランド・マリーンズ、穂の国森づくりの会、モリトピア愛知・県民の森、南知多町役場、南知多町観光協会、名鉄観光バス、山三商会、ちくわの里、道の駅田原めっくんはうす
事業目標	<ol style="list-style-type: none"> 愛知のアサリを守り隊！ツアー参加者募集 愛知県全域から小学5・6年生を20名募集 豊橋市「六条潟」で干潟の観察&磯遊び 干潟はどんな場所でどんな生物がいるか観察してもらう 愛知県水産試験場で講義、浄化能力の実験、アサリの潜砂 アサリには海の水質を浄化する働きがあることを学んでもらう。砂の上に置いたアサリの稚貝がどのように潜るのかを観察してもらう。 総合的には、干潟の役割を知り、アサリなど海の生き物の生育に適した海の環境と干潟を守る大切さを学んでもらう。 シーカヤック体験 シーカヤックを通して、海で遊ぶことの楽しさを学ぶとともに、自分の身は自分で守らなければならない、ということも学んでもらう。 アサリの味噌汁を作ろう！ 近海で獲れたアサリの味噌汁を作り味わうことで、海の幸をいただくことの感謝の精神を学んでもらう。 モリトピア愛知で講義、森林の水源涵養実験 豊かな海を育むためには、豊かな森が必要であることを学ぶ。その森林が抱えている問題を知り、豊かな水を育むための森林整備の大切さについても学んでもらう。 丸太切り体験 重労働ではあるが、林業が存在し、森を間伐し整備しているから豊富な栄養が海に流れていることを知ってもらう。 成果発表 ・2日間で学んだこと、海を守るためにできることをレポートにまとめる(南知多町を走る海っ子バスの車内広告として掲載) ・海への想いをイラストに仕上げる(その後えびせんべいにし販売)

7-(2) イベント詳細

イベント詳細	<p>1.豊橋市「六条潟」で干潟の観察&磯遊び (1)時期:2019年8月29日(木) 11:40~12:10 (2)場所:愛知県豊橋市吉前町 六条潟 (3)参加者:20名(小学5年生12名、小学6年生8名) 愛知県水産試験場 漁場環境研究部長 蒲原 聡様 愛知県水産試験場 職員3名 三谷水産高校 丸崎敏夫校長 三谷水産高校 引率教員1名 三谷水産高校生徒 6名 (4)内容:干潟を観察し、アサリの稚貝や生物を観察する。 ・干潟ってどんなところ? ・干潟にはどんな生き物がいるの? ・干潟にはどんな働きがあるの? ・アサリはどのような生活をしているの? ・干潟はどうして川と海の生き物にとって大切な場所なの? ・海と山は関係しているの?</p> <p>2. 愛知県水産試験場で講義、浄化能力の実験、アサリの潜砂 (1)時期:2019年8月29日(木) 13:00~14:00 (2)場所:愛知県蒲郡市 愛知県水産試験場 (3)参加者:20名(小学5年生12名、小学6年生8名) (4)内容: ●講師:愛知県水産試験場 漁場環境研究部長 蒲原 聡 様 ●講義内容:干潟の働き 貝や魚を育む、私たちに食べ物を供給してくれる、海をきれいにする、などの干潟の働きを紹介。また、この働きは、川から運ばれてくる栄養により支えられていることを伝える。干潟を代表する生物であるアサリが干潟でどのように生きているのかを紹介。さらに、湾奥の干潟は周辺海域の環境から影響を受けやすいことを説明して、干潟の生物を守る方法を考える。</p> <p>3.シーカヤック体験 (1)時期:2019年8月29日(木) 15:00~16:30 (2)場所:愛知県蒲郡市 三河大島 (3)参加者:20名(小学5年生12名、小学6年生8名) (4)内容: ●講師:ビッグ・アイランド・マリーンズ 柘植 様 ●講義内容:シーカヤックの操作方法 ・パドルの持ち方 ・船体の方向転換方法 ・海の危険について説明</p>
--------	--

7-(2) イベント詳細

イベント詳細	<p>4.アサリの味噌汁を作ろう！ (1)時期：2019年8月30日（金） 7:30～8:10 (2)場所：モリトピア愛知 炊事場 (3)参加者：20名（小学5年生12名、小学6年生8名） (4)内容： 近海で獲れたアサリを用いて、みんなでアサリの味噌汁を調理。海の恵みをいただいていることを学習。</p> <p>5.モリトピア愛知で講義、森林の水源涵養実験 (1)時期：2019年8月30日（金） 9:00～9:45 (2)場所：モリトピア愛知 「はなのきの間」 (3)参加者：20名（小学5年生12名、小学6年生8名） (4)内容： ●講師：穂の国森づくりの会 事務局長 森田実 様 ●内容：森林と海の関係 森林が豊かな水を育む仕組みについて紹介。 この豊かな水は、川を伝って海に流れ、海の生き物の栄養を与えて海を豊かにすることを伝える。しかし、この豊かな水を育む森林が、今、大変な状態になっていることを紹介し、森林整備の大切さについて参加者と考える。 また、三河湾の漁業関係者や水産高校の生徒が森づくりに取り組んでいることも紹介。 森林の水源涵養実験（すいげんかんようじっけん） 森林の土壌の入った箱と裸地の土壌が入った箱にじょうろで雨を降らし、地表面を流れる水量、土壌の下からしみ出る水量や水色の違いについて観察</p> <p>6.丸太切り体験 (1)時期：2019年8月30日（金） 10:15～11:00 (2)場所：モリトピア愛知 すぎの木センター (3)参加者：20名（小学5年生12名、小学6年生8名） (4)内容： ・班ごとに協力して、のこぎりで丸太を切る。</p> <p>7.成果発表 (1)時期：2019年8月30日（金） 16:00～17:30 (2)場所：愛知県名古屋市 テレビ愛知 (3)参加者：40名（小学5年生12名、小学6年生8名、保護者20名） (4)内容： ・“豊かな海、私たちの海を守っていこう”をテーマに参加者にイラストを描いてもらう。イラストをひとり1点制作し、後日えびせんべいに加工する ・2日間で学んだこと、愛知の海を守るためにできることのレポート制作 ・「受講終了証」の授与</p>
--------	---

7-(2) イベント写真

豊橋市「六条潟」で干潟の観察&磯遊び



愛知県水産試験場で講義、浄化能力の実験、アサリの潜砂



シーカヤック体験



7-(2) イベント写真

アサリの味噌汁を作ろう！



モリトピア愛知で講義、森林の水源涵養実験



丸太切り体験



成果発表

